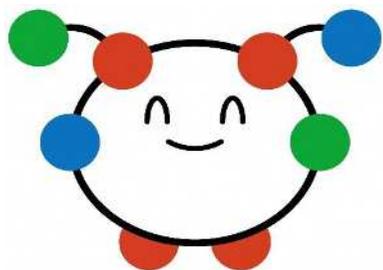


南砺・令和の教育改革

# 地域説明会



南砺市教育委員会

## 【本日の説明内容】

1. 子育て支援アプリ「なんとHug」
2. 将来の小・中学校のあり方
3. 市が進める教育改革
  - (1) チーム担任制の導入
  - (2) 地域を基盤とした小中一貫教育
  - (3) 中学校部活動の拠点校化

# 1 子育て支援アプリ 「なんとHug」

「妊娠期からの切れ目のない支援」 「誰一人取り残さない支援」

南砺市こども課

# 背景と課題。目指すのは！！

- ・ **子育て情報がいっぱい、相談の窓口はどこ！？**

**情報が必要な人にちゃんと届いている？ワンオペ育児では？**

→わかりやすい子育て情報の発信

【必要な情報が必要な人に届く仕組み】

→相談窓口への案内

【専門の相談窓口へ繋ぐ仕組み】

→安心できる相談体制の充実

【電話が苦手な方や外出が困難な方も気軽に相談できる仕組み】

→子育て世代の交流、仲間づくり

【南砺市のどこに住んでいても仲間づくりができる仕組み】



予防接種券の再発行  
は市役所の窓口？  
保健センター？  
どこなんだ??

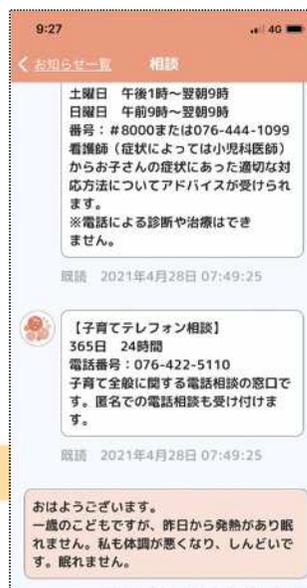


どこでもつながる  
「どこでもドア」

**子育てに関する窓口  
への「入口」をひとつ！**

## ① 妊娠期から子育てに関する悩みが解消できる1対1の相談窓口 (妊娠届け出時、こども課、子育て支援センターでアカウント登録が必要です)

相談者と専任の職員との【1対1】の相談窓口です。  
直接の会話や電話が苦手な方、外出が困難な方でも**安心して気軽に相談ができます。**



アプリへのコメントには、専任の職員  
(保健師)が一つ一つ、丁寧に対応い  
たします。

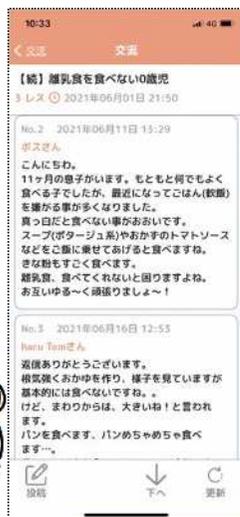


## ②子育て交流・仲間づくりができる交流掲示板

(妊娠届け出時、こども課、子育て支援センターでアカウント登録が必要です)

南砺市のどこに住んでいても、妊娠期からの情報交流や子育ての仲間づくりができます。南砺市在住の方々同士なので、**身近なところで、安心して気軽な交流ができます。**

あ！私と同じ、離乳食に悩むボスママからのスレッド。ウチはパンばかり食べちゃうのが悩み。私も、聞いてみよう！



私は利賀で子育て中。近所には子育て仲間も居なくてなんだか不安。みんな離乳食どうしているのかな？ニックネームは「ボス」で聞いてみよう！

誰でも自由にスレッドを立ち上げることができます。



### ③あなたが知りたい子育て情報が自動でスマホに届く (ダウンロードするだけで、どなたでも利用ができます)

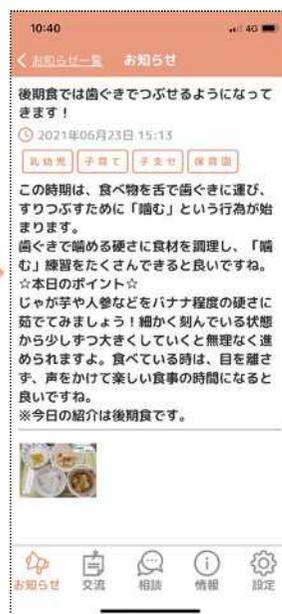
「妊娠出産」「ひとり親」「保育園」「小学校中学校」「高校」など、あなたの子育てに応じたカテゴリを選択することで、**あなたに必要な情報が自動で届きます。**



ステップ①  
受信したい情報の  
カテゴリを選択



ステップ②  
設定したカテゴリ  
の情報が自動で  
届く!



離乳食の写真や、離乳食の進め具合に応じたポイント情報が届くので分かりやすく安心!  
小・中学校の行事予定も届くから家族のスケジュール管理もバッチリ!!



「妊娠期からの切れ目のない支援」  
「誰一人取り残さない支援」の実現に向けて



iOS版



Android版



## 【本日の説明内容】

1. 子育て支援アプリ「なんとHug」
2. 将来の小・中学校のあり方
3. 市が進める教育改革
  - (1) チーム担任制の導入
  - (2) 地域を基盤とした小中一貫教育
  - (3) 中学校部活動の拠点校化

## 2 将来の小・中学校のあり方について

令和2年9月 南砺市立学校のあり方検討委員会を設置  
4回の委員会を開催

### ◎ 主な検討事項

- ・ 望ましい学校規模、学校区域
- ・ 児童生徒の学習・生活環境
- ・ 地域を基盤とした小中一貫教育
- ・ 公共施設再編計画との関係

令和3年1月 南砺市立学校のあり方に関する提言

## 南砺市立学校のあり方検討委員会からの提言

### I 学校設置の基本的な考え方

- ▶ 地域を基盤とした小中一貫教育を推進し、現在8中学校区にある小・中学校を義務教育学校とする方向で進めていく
- ▶ 多くの児童・生徒が徒歩と自転車で通学することが可能な学校配置とする



南砺市は

◎ **安心して暮らせる地域**  
(若者が家を建てられる地域)

⇒

◎ **移住・定住・Uターンの促進**  
(人口ビジョンの目標達成に向けて)

## Ⅱ 学校運営の基本的な考え方

- ▶ 市内の8地域で培われてきた固有の文化を大切にしながら、地域と一体となった学校運営を行う。

## Ⅲ 学校のあり方に関する検討について

- ▶ 概ね5年毎に「南砺市立学校のあり方検討委員会」を設置し、将来の児童・生徒数の見通しを踏まえて、望ましい学校の設置や運営のあり方について再度協議する。

今後は、提言内容の周知を図るとともに、保護者など地域の意見を広く聴く。

次回は、「南砺市公共施設再編計画」の改訂年度の前年度にあたる令和6年度に設置する（3年後）。

## 小・中学校再編と公共施設再編計画

	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2025年度 (R7)頃まで	20〇×年度(R△) 頃から随時	2045年度 (R27)頃まで
<b>A) 学校数</b>	【17校】 小学校9校 中学校8校	【16校】 小学校8校 中学校7校 義務教育学校1校	【15校】 小学校7～6校 中学校6校 義務教育学校2校	【●●校】 ◆保護者が望み、地域の 了解が得られれば、再編 統合も検討	【8校】 義務教育学校8校
<b>B) 学校再編</b>	第2次公共施設再編計画(H28.3)で、学校は地域の中核施設であり、8地域それぞれで維持するとされている	①南砺つばき学舎の開校	②利賀地域義務教育学校の開校 ③福光南部小学校は複式学級となった時点で統合する(R8以降となる予定)	④小中学校区単位で、全学年が単級(1学年1クラス)になった学校から、義務教育学校へ移行する	⑤8中学校区にある小中学校を義務教育学校とする方向で進めていく
			※福光中部小・福光中と福光東部小・吉江中については、義務教育学校ではなく、小学校2校を1校、中学校を1校にすることも選択肢とする		
<b>C) 公共施設再編</b>	第2次公共施設再編計画(H28.3)で、30年後の公共施設保有量を約50%、25万㎡を目標に縮減するとされている	①井口小学校、井口中学校における減築	②利賀小中の義務教育学校への移行にあわせて、未使用部分の解体 ③福光南部小の学校校舎を解体もしくは用途変更	④義務教育学校は、各校区の小中学校いずれかの校舎を利用して設置する未使用の校舎を解体もしくは用途変更	義務教育学校として再編することにより、学校施設保有面積が削減できる
<b>D) 目標人口等</b>	人口ビジョン目標 48,208人 社人研推計人口 48,028人 (差:180人)		人口ビジョン目標 45,422人 社人研推計人口 44,627人 (差:795人)	人口ビジョン目標 40,122人 社人研推計人口 37,833人 (差:2,289人)	人口ビジョン目標 35,178人 社人研推計人口 31,017人 (差:4,161人)

# 「南砺・令和の教育改革」

## 3. 市が進める教育改革



(1) チーム担任制の導入

(2) 地域を基盤とした小中一貫教育



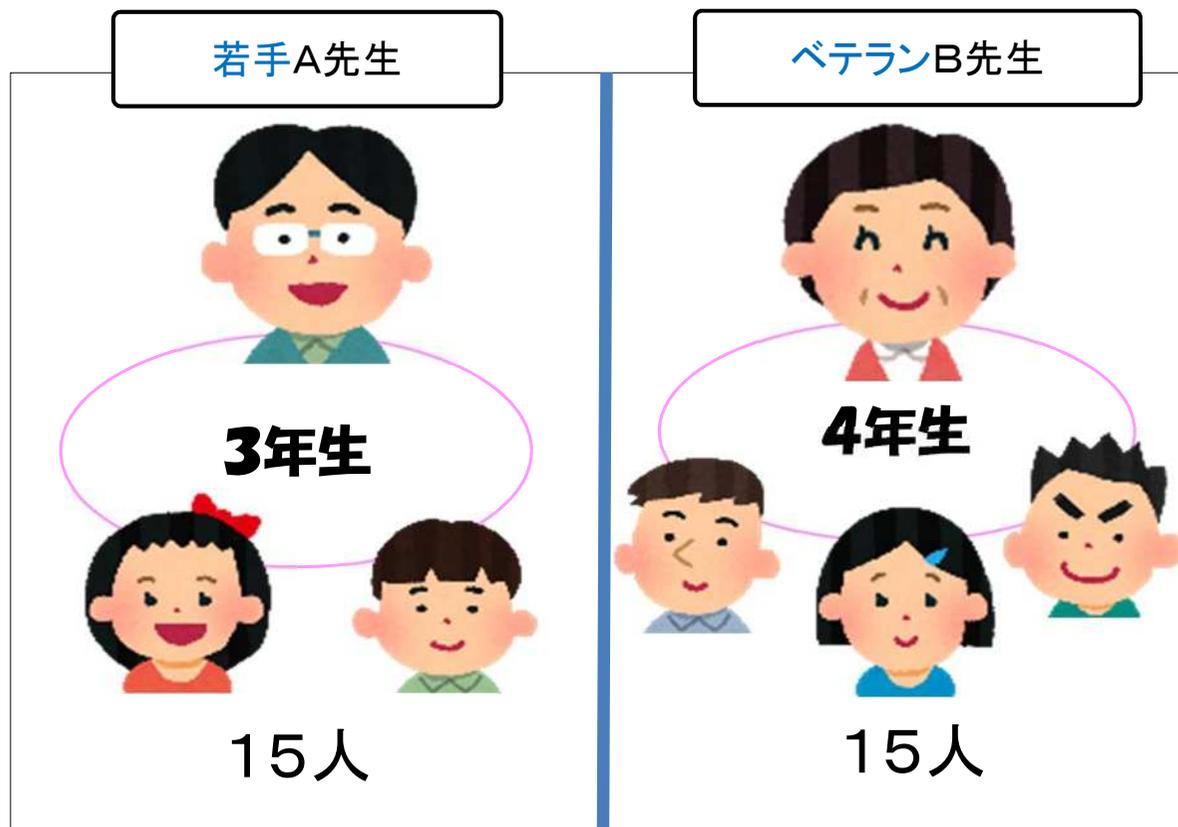
# チーム担任制の導入

令和2年度より



## 取組例(朝の会)

従来は・・・



## 取組例(朝の会)



集団の固定化  
を解消

日常的な研修  
(OJT)

○3・4年生合同で朝の会

・ベテランが若手に  
手本を見せる。

・若手教師がベテ  
ラン教師からアド  
バイスを受ける。

## 取組例(体育科、音楽科)

A先生

体育が得意です。  
手本も見せます。

体育

30人

B先生

音楽が得意です。  
ピアノも弾けます。

音楽

30人

### 積極的な チームティーチング

#### ○合同で体育

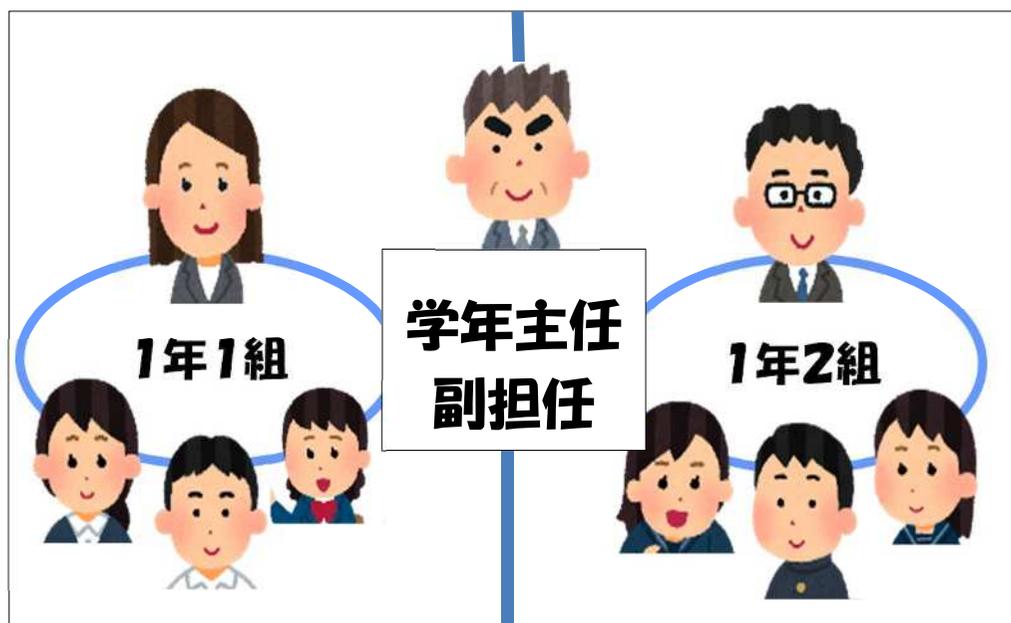
- ・運動が得意な若手教師がT1。
- ・手本を見せる。子供とともに活動する。

#### ○合同で音楽

- ・ベテラン教師による質の高い授業。
- ・若手教師の学びの場。

# チーム担任制(中学校中規模校)の例

これまでは学級ごと



# チーム担任制(中学校中規模校)の例

これからは、学年教員が  
チームとして対応



- 一人一人の状況や変化に、複数の教員の多様な見方で受け止め、対応
- チームで一人一人の子供を見て、協力して指導・支援

## 想定される効果 中学校では・・・

8:15出勤

16:45退勤



2限目出勤

18:00退勤

↓  
B先生、は2限から出勤  
部活が終わるまで勤務

**「時差出勤」  
が可能**

- 一人の子供をみんな(チーム)で見る
- 10時間以上労働(拘束)を解消する

## チーム担任制の効果

- 質の高い授業を全ての子どもたちに提供する。
- 少子化による固定されがちな人間関係を解消する。
- 児童生徒、教職員も多様な考え方、価値観にふれ、みんなが安全・安心な環境で学校生活を送る。
- 教師のOJTが促進される。

## チーム担任制の課題

- 担当者が日毎に変わることによって、「落ち着かない」と感じる子供が出てくる。
- 日々の引継ぎや情報交換、年間指導計画等の見直しが必要となる。
- 特定の教員に、仕事や子供からの相談などが偏る可能性がある。



# 地域を基盤とした小中一貫教育



# 小中一貫教育とは

- ・ 小学校と中学校の9年間を見通した一貫した教育活動



**系統的・継続的な教育活動**

## 南砺市の小中一貫教育のポイント(例)

### ① 8つの旧町村の文化、人脈、郷土愛を生かす。

○それぞれの地域の特性を生かした教育活動を展開する。

### ② 学校評議員会は、小中合同で組織する。

○一貫性のある体制で、地域が一つになって教育に取り組む。

### ③ 系統性をもった「ふるさと学習」を進める。

○小1から中3までの9年間を見通して教育活動を計画できる。

○地域が大好きな児童生徒を育て、将来、地域に戻ってくる子供を期待したい。

## 南砺市の小中一貫教育のポイント(例)

### ① 8つの旧町村の文化、人脈、郷土愛を生かす。

○それぞれの地域の特性を生かした教育活動を展開する。

### ② 学校評議員会は、小中合同で組織する。

○一貫性のある体制で、地域が一つになって教育に取り組む。

### ③ 系統性をもった「ふるさと学習」を進める。

○小1から中3までの9年間を見通して教育活動を計画できる。

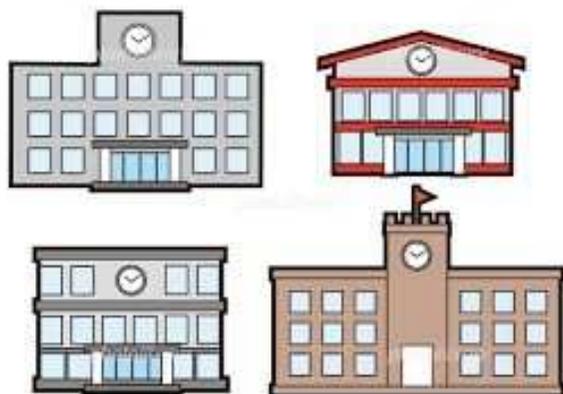
○地域が大好きな児童生徒を育て、将来、地域に戻ってくる子供を期待したい。

<一般的な中学校区>



一つの中学校

複数の小学校



<南砺市の中学校区>



一つの中学校



一つの小学校



小中学校が同一校区

## <南砺市の中学校区>



一つの中学校  
一つの小学校



小中学校が同一校区

地域基盤の  
一貫した  
教育活動

## 南砺市の小中一貫教育のポイント(例)

- ① 8つの旧町村の文化、人脈、郷土愛を生かす。
  - それぞれの地域の特性を生かした教育活動を展開する。
- ② **学校評議員会は、小中合同で組織する。**
  - 一貫性のある体制で、地域が一つになって教育に取り組む。
- ③ 系統性をもった「ふるさと学習」を進める。
  - 小1から中3までの9年間を見通して教育活動を計画できる。
  - 地域が大好きな児童生徒を育て、将来、地域に戻ってくる子供を期待したい。

## 地域を基盤とした小中一貫校の例

これからは・・・

- ・学校
- ・保護者
- ・学校評議員会 等

教育委員会 ↔ 地域ごとに協議・検討

市内一律でなく → 地域の多様性  
主体性

地域を  
基盤に！

## 地域を基盤とした小中一貫校の例(令和3年度)

### ◇一般的な夏休み

市内一律で

7/25～8/31

### ◇南砺市一番短い夏休み

南砺つばき学舎

8/1～8/20

### ◇南砺市一番長い夏休み

井波小・中、福野小

7/25～8/29



## 南砺市の小中一貫教育のポイント(例)

- ① 8つの旧町村の文化、人脈、郷土愛を生かす。  
○それぞれの地域の特性を生かした教育活動を展開する。
- ② 学校評議員会は、小中合同で組織する。  
○一貫性のある体制で、地域が一つになって教育に取り組む。
- ③ **系統性をもった「ふるさと学習」を進める。**  
○小1から中3までの9年間を見通して教育活動を計画できる。  
○地域が大好きな児童生徒を育て、将来、地域に戻ってくる子供を期待したい。

## 地域に学ぶ『ふるさと学習』

- 地域との関わりを大切にしながら、「ふるさと南砺」を誇りに思い、市の未来を担う人材育成に努めます。



- 生活科(小1・2年)と総合的な学習の時間(小3年～中3年)の9年間を見通した指導計画の作成
- 地域資源(人、もの、施設、地域行事)を生かした学習活動



## 小中一貫教育のメリット

○ 中学校への進学を不安に持つ児童が減少します。（「中1ギャップ」の解消）

○ 授業が理解できると答える児童生徒が増加します。（教科担任制、乗り入れ授業の実施）

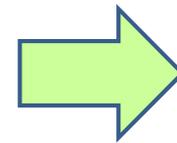
○ 保護者や地域からの学校教育への満足度が高まります。

※文部科学省調査 小中一貫教育実施市町村回答より

## 小中一貫教育の課題

◆9か年を見通した教育計画の作成、見直し、新たな教材作成等に**時間を要する**。

◆児童生徒の進学・進級、先生の異動等により、毎年の計画の見直しや修正等が必要となる。



※よりよい教育への改善のための時間

令和3年度4月スタート

南砺唯一の義務教育学校

# 南砺つばき学舎の取組

# 義務教育学校とは

全教職員のおよさを生かし、9年間の  
一貫した支援を行います



1年生



9年生

〇〇義務教育学校(9年間)



校長先生



# 特色① 『豊かな日常の実現』

＜南砺つばき学舎＞

- 6限廃止
- 1日の在校時間約8時間
- 夏休みを短縮(20日間)

4月		8月					3月	
1限	一学期	夏休み	1限	二学期	冬休み	1限	三学期	春休み
5限		15~20	5限			5限		
部活動			部活動			部活動		
家庭教育・地域教育								

## 特色② 外国語教育の充実

- 1年生から英語に慣れ親しみ、コミュニケーション力を身に付けるとともに、英語資格の取得を目指します。



**9年間合計で約400時間増加**  
(ICTの活用も含む)

# 特色③ 主体的に自分見つけをする 『自学の時間』の新設

休んだ時の  
数学が分か  
らない？



応援するよ。  
挑戦してごらん



逆上がりが  
上手になり  
たい！



ICT、英会話等



## 現在の南砺市小中学校の取組から

南砺市各校の主体的な取組の促進！



それぞれの学校の**特色**が現れる。

〇〇の盛んな  
A中学校に  
行きたいな。



〇〇の力を伸  
ばしたいから  
B中学校に行き  
たいな。



学校を選択できる「**特認校化**」

# 「南砺・令和の教育改革」

## 3. 市が進める教育改革

### (3) 中学校部活動の拠点校化

# 【説明内容】

1. 今、なぜ部活動改革が必要か？
2. 「拠点校化」とは？

# 【説明内容】

1. 今、なぜ部活動改革が必要か？
2. 「拠点校化」とは？

## 部活動のねらい

- ・異年齢との交流の中で、**人間関係の構築**、生徒自身の**自己肯定感を高める**。
- ・**学習意欲の向上**、**責任感・連帯感の涵養**等、**資質能力を育成**する。
- ・持続可能な運営体制を整備する。　　等  
　　↑　社会教育施設、社会教育団体等との連携

## 部活動のねらい

- ・異年齢との交流の中  
感を高める。
- ・学習意欲の向上  
る。
- ・持続可能な運営体  
↑ 社会教育施設

**継続的な  
集団活動で  
育まれる**

# 南砺市の現状

- 1年生の入部でようやくチーム成立
- 3学年合わせても単独でチーム編成ができない
  - ☞ 新人チーム（1、2年）では、更にそのケースが増加
- 部員不足のため、吹奏楽部で合奏が成り立たない学校がある。
- 人数不足による競技力の低下
- 選択肢がない学校 … 仕方なく所属 等

## 南砺市の現状

- 1年生の入部でようやく千
- 3学年合わせても単独で  
👉新人チーム（1、2  
増加
- 部員不足のため、吹奏楽部  
ある。
- 人数不足による競技力の低下
- 選択肢がない学校 … 仕方なく所属

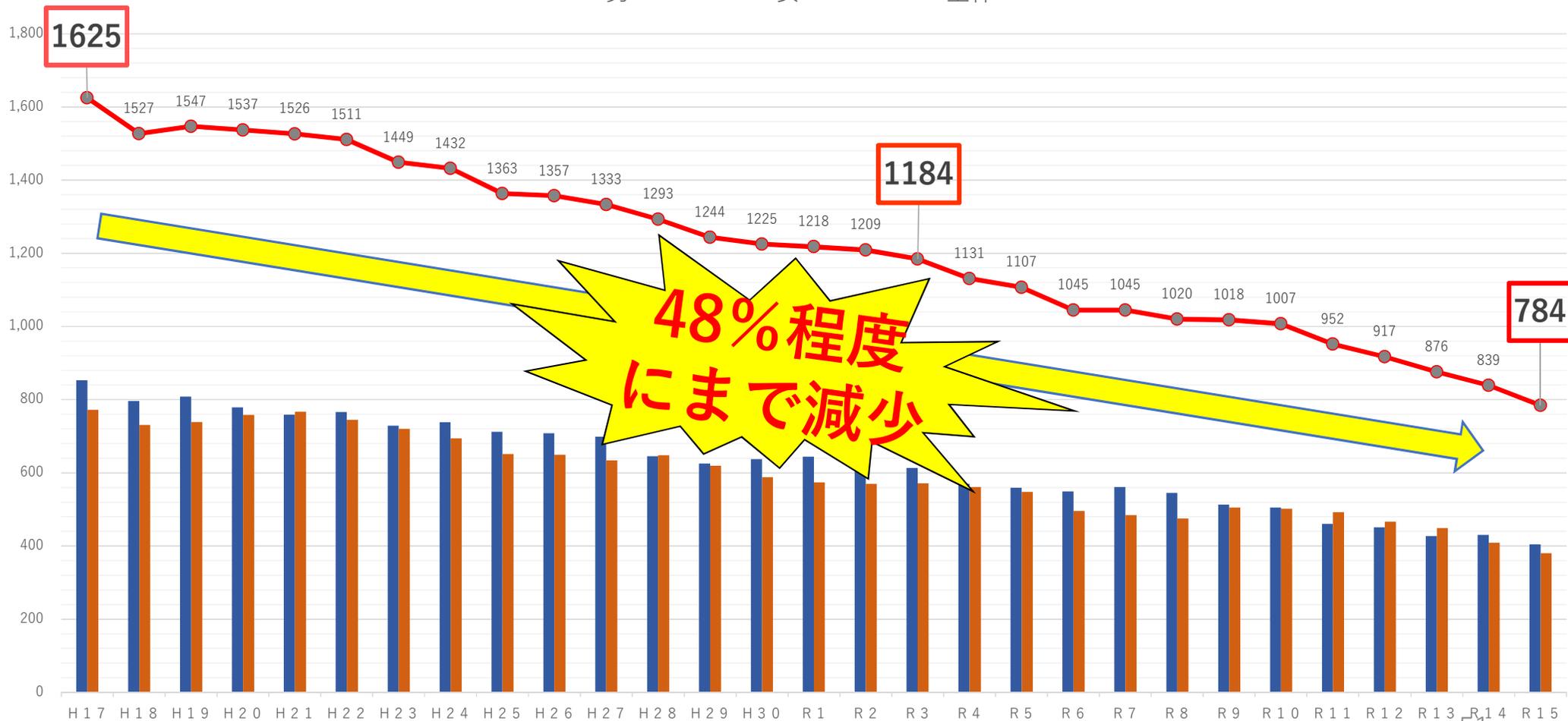
**5クラス** → **2クラス**  
全校600人 ↓ 全校200人

**部活動の数が  
そんなに  
減っていない！**

等

# 南砺市全体生徒数推移と予測

■男 ■女 ●全体



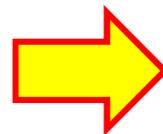
# チーム編成ができない部の将来予測

3 学年

R 2

2 / 83部

2.4%



R 16 (推定)

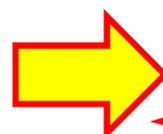
20 / 83部

24.1%

新人チーム  
(1・2年生)

11 / 83部

13.3%



44 / 83部

53.0%

## 部活動のねらい

・異年齢との

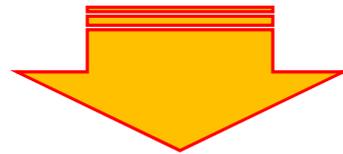
・学習

**ねらいが  
達成しにくい！**

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編より

# これまで 各学校で対応を試みたが…

教育委員会、地域や各種団体が連携して、  
これらの課題解決を図っていく必要性



R2～

**南砺市立中学校部活動の  
あい方検討委員会**

# 「南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会」構成

No.	区分	備考
1	学識経験者	大学教授
2		元中体連会長
3	教育関係者	小学校長会
4		中学校長会
5	体育・スポーツ 団体の関係者	南砺市体育協会
6		南砺市総合型地域 スポーツクラブ連絡協議会
7		南砺市スポーツ少年団本部
8		南砺市スポーツ推進委員 協議会

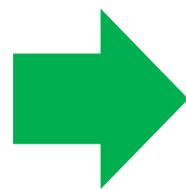
No	区分	備考
9	文化団体の 関係者	学校吹奏楽連盟
10	児童生徒の 保護者	市PTA連絡協議会
11		市PTA連絡協議会
12	公募委員	一般公募
13		一般公募
14		一般公募

# 南砺市立中学校部活動のあり方検討委員会

R2.12 第1回

R3.2 第2回

R3.3 第3回



**一定の方向性が  
導き出された**

**中学校部活動の『拠点校化』**

# 【説明内容】

1. 今、なぜ部活動改革が必要か？
2. 「拠点校化」とは？

# 変えられない事実 1

市全体の生徒数の減少  
**12年後**

約**65%以下**にまで減少

(例) 城端地域 (全校生徒)

206人(R3) → 98人(R15)

※**半数以下**に

# 変えられない事実 2

## 文部科学省方針 部活動の **地域移行**

学校中心

顧問 ※ブラック残業  
2/3は未経験

部活動指導員  
エキスパート・外部指導者  
(地域中心は**小学校段階の指導**)

地域中心

これからは**小学校段階だけ**でなく  
**中学校段階も**含めて  
地域指導者が

## 変えられない事実 3

今すぐに

学校統合はできない

- ・ 南砺市立学校のあり方検討委員会提言  
小中一貫教育の推進、8中学校の存続
- ・ 仮に統合する方向になっても、10～15年かかる

## 仮に、学年8クラスの1中学校に統合できたら？

- ✕ 通学時間 増 ⇒ 部活動時間 減
- ✕ 施設が少ない ⇒ 活動場所の確保が  
困難
- ✕ 地域の指導者が集まりにくい
- 生徒の選択肢 増

# 仮に、学年8クラスの1中学校に統合できるか？

- ✕ 通学時間 増 ⇒ 部活時間 減
- ✕ 施設が少な ⇒ 活動場所の確保が困難
- ✕ 地域の指導者が集まりにくい
- 生徒の選択肢 増

変えられない事実 **3**

統合は、  
**現状の打開策に  
ならない**

現状の上に、打開策を考える必要がある

# 変えられない事実 4

放課後に  
生徒が移動  
するとなると…

市域が広く、

- ・ 時間
- ・ 安全性
- ・ 予算

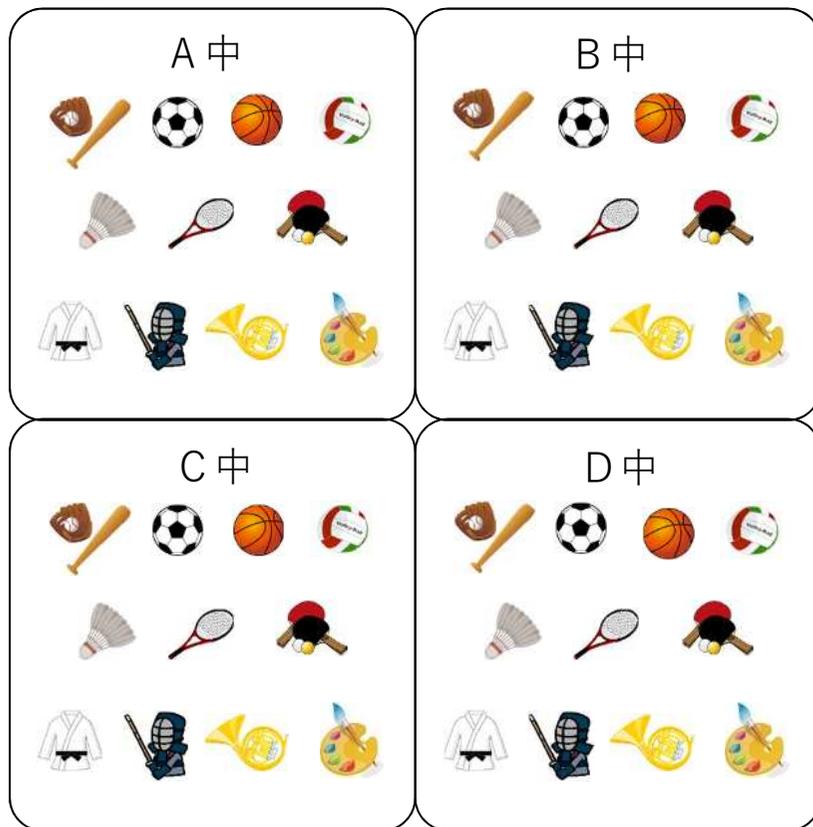
の面で、部活動の時間に  
スクールバス運行は  
できない

成り行きに任せると…

人数不足により、  
チームスポーツが  
成り立たない

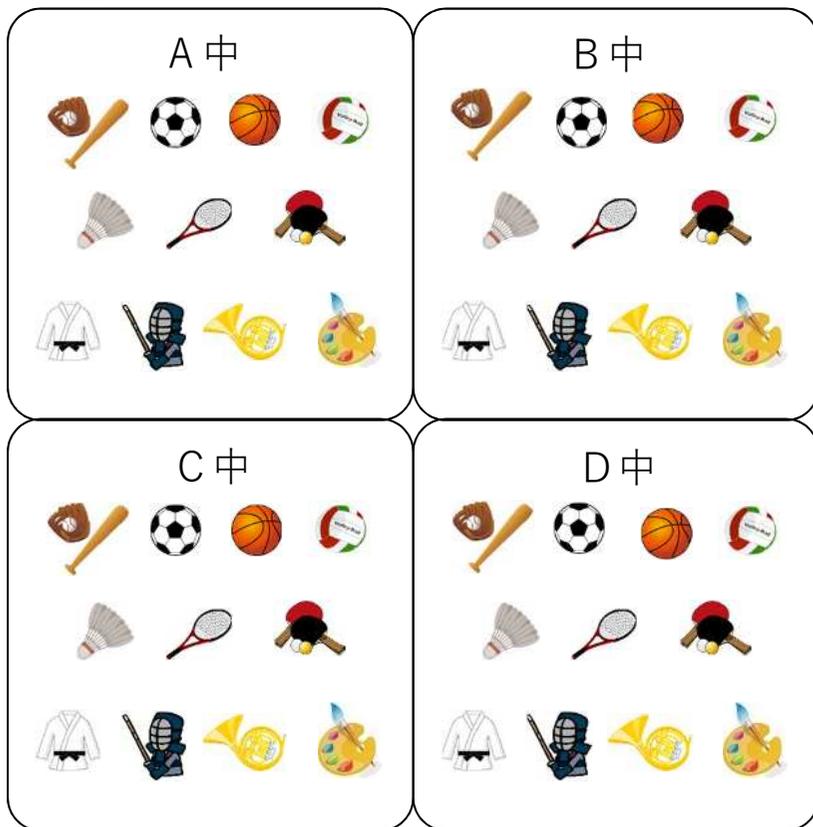
# 拠点校化とは…

現状



# 拠点校化とは…

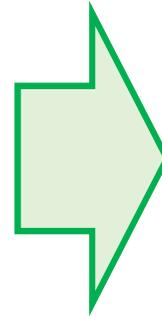
現状



拠点校化



# 変革時期のデメリット

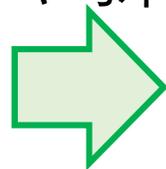


各中学校での**選択肢は減る**

# 選択肢は減るが…

委員の家族（子供や孫）に聞いたら…

部9つ → 5つ  
他の学校へ通うか？



- ・ 居住する中学校の部活動から選ぶ
- ・ これまでの友達と同じ学校へ

小規模校は

はじめから選択肢がない

得意な子供に **+** 特認就学可

**優れた指導者、多くの仲間との出会い**

**→ 充実した部活動**

**効果大**

# 小中一貫した指導を可能にするため

【小学校段階の選択で】



小学校段階で、多少重点を置き、入団を勧める

# 拠点校化することで

子供の立場から

○ 充実した活動

1校での

△ 選択肢 減



多様性の担保

どうしてもやりたい生徒は、**特認就学可**

- ・ 同じ仲間と 3～9 年間**継続した活動**  
**切磋琢磨、喜怒哀楽**
- ・ 市全体の指導者からの継続的な指導

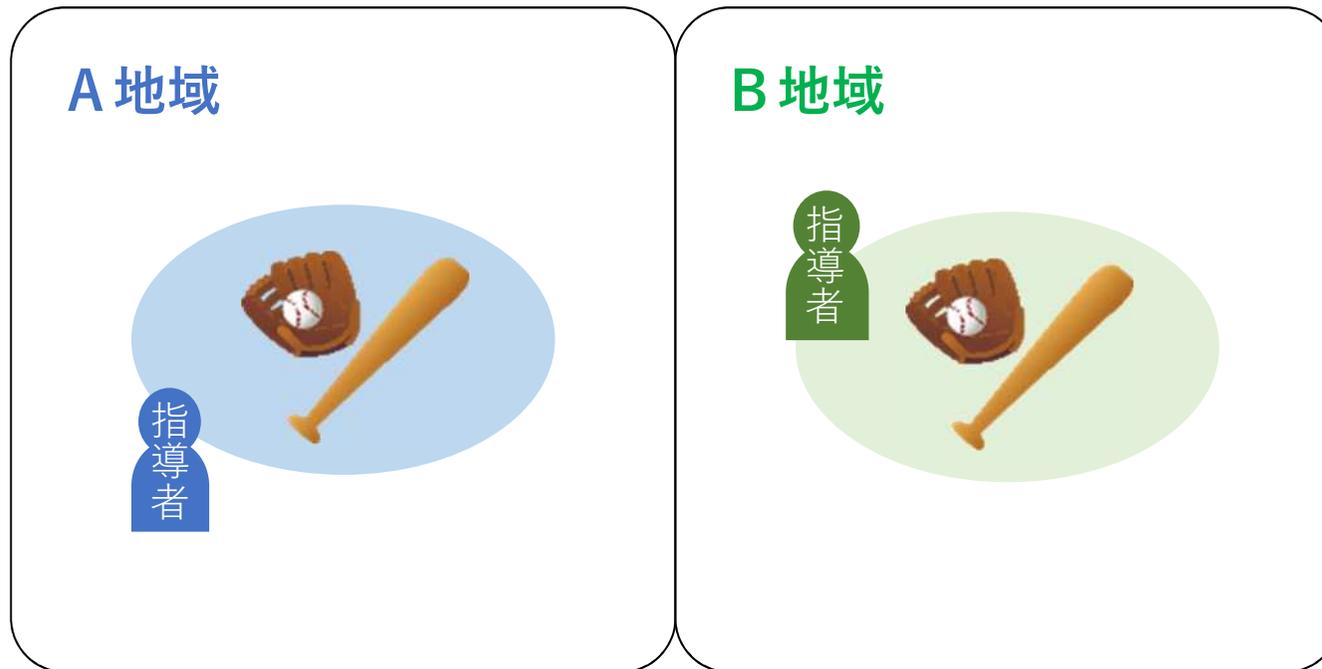
旧町村の 1 町村 1 中学校の枠組み  
ではできなかった

**特認就学**

**「市」だから可能に**

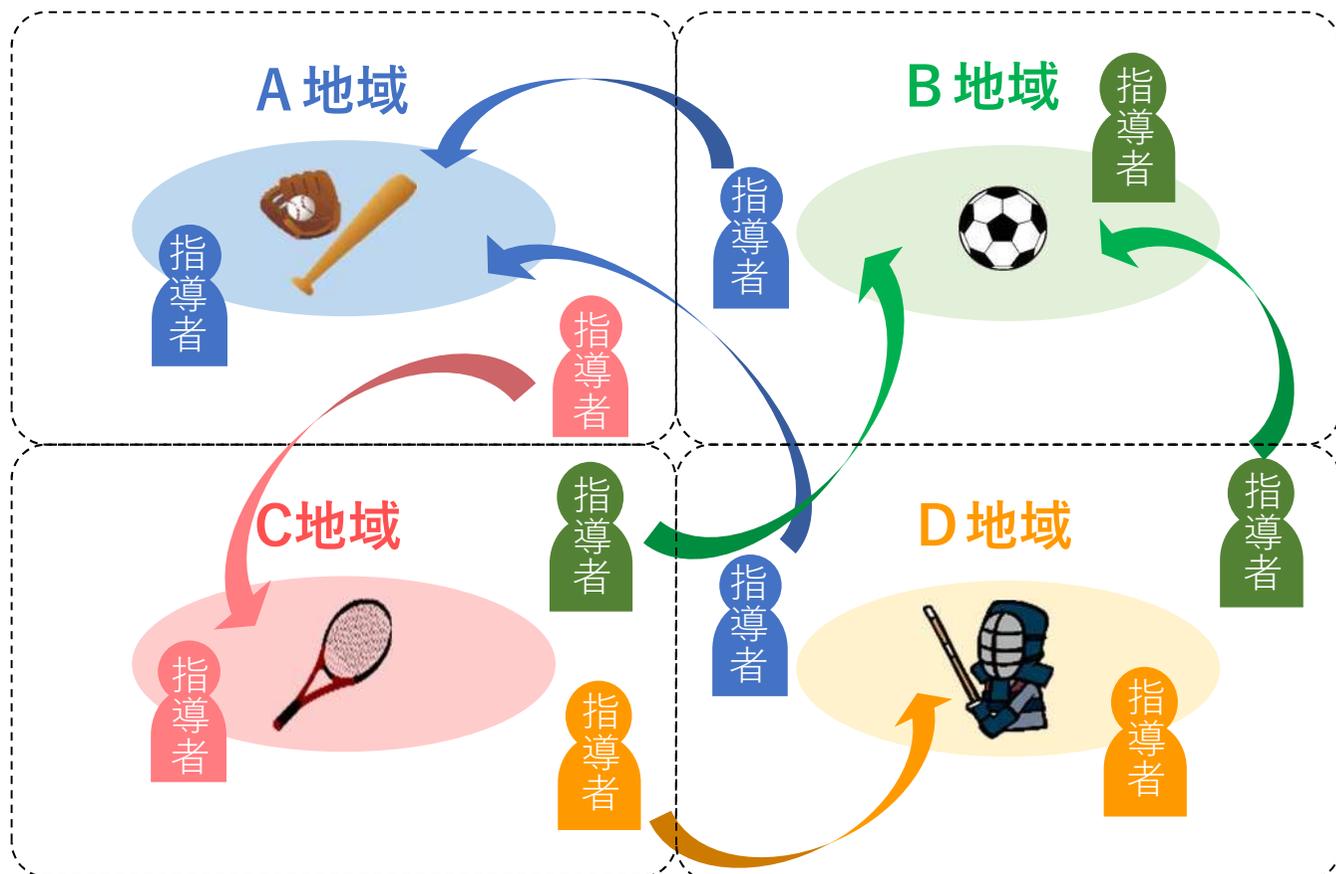
# 指導者の立場から見ると

これまで



※ 対象は小学校段階中心

# 全市指導者の協力体制



※ 小・中一貫した指導

自分の校区に  
部が無くても  
指導の場が保障できる

# 指導者の立場から見ると

旧町村ごとに点在する指導者 = 市の財産

協力・連携・分担



- ◎ より質の高い指導体制
- ◎ 多様なスポーツ、文化・芸術の指導者育成

# 市全体の生涯学習の視点では

市にとっては

**多様な**スポーツ、文化・芸術を

**残すことができる**

※ 最低でも1校で残したい

充実した  
持続可能な

部活動環境を  
整備できる

今しかたない！！

# 中学校の先生は何もしないの？

- 多様な生徒の願いに対応する、勤務時間内で行う部活動を担当 例) 文芸部
- 地域指導者との連携を図りながら、勤務時間内の活動の指導を担当
- 勤務時間外に、地域指導者として活動

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月	×（ノ一部活動）	×
火		
水		
木		
金		
休日 （土または日）		

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月		
火		地域部（クラブ）活動
水		
木		地域部（クラブ）活動
金		
休日 （土または日）		地域部（クラブ）活動 ※ 子供から大人まで一緒に活動

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月		
火		地域部（クラブ）活動
水		
木		地域部（クラブ）活動
金		
休日 （土または日）		

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校 ※ 顧問による指導	地域部（クラブ）活動 ※ 地域指導者による指導
月		
火		
水		
木		
金		
休日 (土または日)	×	地域部（クラブ）活動 ※ 子供から大人まで一緒に活動

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月		
火		
水	部活動	×
木		
金	部活動	×
休日 (土または日)		

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月		
火	?	地域部（クラブ）活動
水		
木	?	地域部（クラブ）活動
金		
休日 （土または日）		

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月		
火	学習	地域部（クラブ）活動
水		
木	学習	地域部（クラブ）活動
金		
休日 （土または日）		

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月		
火	学習 または 部活動	<b>地域部（クラブ）活動</b>
水		
木	学習 または 部活動	<b>地域部（クラブ）活動</b>
金		
休日 （土または日）		

# 部活動の地域移行に伴う活動の設定例

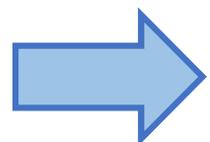
曜日	学校（～16:45） ※ 顧問による指導	地域（18:00～20:00） ※ 地域指導者による指導
月	×（ノ一部活動）	×
火	学習 または 部活動	<b>地域部（クラブ）活動</b>
水	部活動	×
木	学習 または 部活動	<b>地域部（クラブ）活動</b>
金	部活動	×
曜日	学校 ※ 顧問による指導	<b>地域部（クラブ）活動</b> ※ 地域指導者による指導
休日 （土または日）	×	<b>地域部（クラブ）活動</b> ※ 子供から大人まで一緒に活動

# 設置する部活動の種類と学校は どう決める？

✖ 学校や市教委だけで選定

○ 各団体が、指導可能な場所を選定

休日を含め、週3回程度地域指導者が指導

 **各団体と協議**

# 生徒の意見の聴取

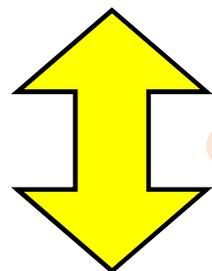
## ① 動画視聴

Webによるアンケート

## ② 生徒代表と市教委との懇談

○ 8 中学校区ごとの

地域を基盤とした小中一貫教育



矛盾？

○ 中学校部活動の拠点校化による

特認就学

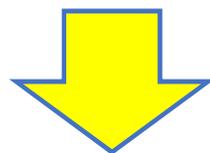
## 基本

校区の中学校へ就学

### ◎地域を基盤とした小中一貫教育

学校の取組が多様に

(例) ふるさと学習 長期休業の設定 部活動など



自分の特性から、他の学校で学びたい…

多様な願いに対して特認校制度

詳しくは、**動画**を  
ご覧ください。

動画サイトURL <https://bit.ly/3ff00Za>

動画サイトQRコード →→→→



## 『拠点校化案』

= 現状から、**今すぐできること**

みなさんはどう思われますか？